

山陽小野田市国民健康保険保健事業計画(第3期データヘルス計画) R7実績見込及びR8実施目標

資料5

※参考 第3期データヘルス計画 P.64~P.72  
 ※参考 第3期データヘルス計画概要 P.8

個別保健事業

事業名	事業の概要	対象者	事業の内容	評価指標				
				項目	R6実績	R7目標	R7実績見込	R8目標
1 特定健診受診率向上事業	生活習慣病を起因とする重症化疾患の割合が高いことから、特定健康診査を積極的に受診し、早期発見、重症化予防につなげる。	・40～74歳の被保険者 ・18～39歳の被保険者 (若者健診対象者)	・特定健診未受診者へ対象者の特性に応じた受診勧奨の実施。 ・休日・夜間等受診しやすい環境を整備する。 ・若者層からの健診を促し、40歳以降の特定健診へ繋げる。	特定健診受診率	41.10%	42.0%	事業実施中	44.0%
2 特定保健指導実施率向上事業 (保健指導・利用勧奨)	生活習慣病の発症リスクの高い方に、自分自身で自分の健康を管理できるよう保健指導を実施し、発症リスクの低減を目指す。	特定保健指導対象者 (基準値を超えた者)	・特定健診の結果、検査値に異常がある者に、「特定保健指導」を促す。 ・特定健診の結果、検査値に異常がある者に、「特定保健指導」を実施。	特定保健指導実施率	17.70%	15.0%	事業実施中	20.0%
3 糖尿病性腎症重症化予防事業 (保健指導・受診勧奨)	糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者を医療に結びつけるとともに、糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い者に対して生活指導を行い、人工透析への移行を防止または延伸させる。	県が策定したプログラムに基づき抽出した糖尿病性腎症の高リスク被保険者	・糖尿病の治療が必要な未受診者・受診中断者に対して受診勧奨を実施。 ・糖尿病性腎症の高リスク被保険者の対象者への保健指導を行う。	保健指導参加人数	10人	15人	7人	15人
4 慢性腎臓病(CKD)受診勧奨事業	慢性腎臓病(CKD)における早期受診を促すことで、非透析寿命の延伸を図る。	前年度の特定健康診査の結果、抽出基準に該当した者	・抽出した対象者へCKDについての説明及び早期の受診や高血圧に対する管理の必要性を記載したリーフレット等を個別通知する。	勧奨後の受診率	21.80%	55.0%	事業実施中	60.0%
5 脳ドック推進事業	脳疾患の早期発見	30～74歳の被保険者	・脳ドックを受診する際の費用を助成。 (自己負担額：4,000円)	実施率	117人	100%	100%	100%
6 減塩対策事業	高血圧の要因となる塩分に着目し、減塩活動を実施し、疾病予防に努める。	市民・被保険者	・減塩に関する啓蒙実施。	情報発信回数	1回	2回	1回	2回
7 ロコモティブシンドローム重症化予防(骨粗しょう症対策)	フレイル予防の為、動ける身体・筋肉量の維持の他骨密度の低下を防ぐ。	市民・被保険者	・骨密度の測定の機会を増やし、健康意識向上へのきっかけづくりとし、食生活改善や運動増加などを促す。併せて、骨折や関節症など重症化を抑制する。	骨密度測定人数	187人	120人	100人 ・健康フェスタ 100人 ・女性限定がん検診(予定)	140人
8 健康運動事業	生活習慣病予防の一環として、運動習慣を身に着ける。	30～74歳の被保険者	・委託事業者による運動教室の実施	参加人数	72人	60人	100人 (予定)	80人

山陽小野田市国民健康保険保健事業計画(第3期データヘルス計画) R7実績見込及びR8実施目標

その他保健事業

※参考 第3期データヘルス計画 P.73~P.74

※参考 第3期データヘルス計画概要 P.8

アウトプット評価指標

事業名	事業の概要	対象者	事業の内容	アウトプット評価指標				
				項目	R6実績	R7目標	R7実績(見込)	R8目標
1 特定健診受診後フォローアップ事業【健康増進課】	特定健診の結果、生活習慣病のリスクの高い対象者を訪問し、早期に生活習慣の見直し等の保健指導を行う。	特定健診の結果、基準検査値を超えているような被保険者	市保健師による訪問	訪問者数	63人	300人	100人(12月末時点)	300人
2 生活習慣病予防教室【健康増進課】	生活習慣病予防教室を開催する	血圧・脂質・血糖値の値が気になっている方で、通院歴のない方やその家族。生活習慣病に関心のある方	教室に参加し、正しい知識を身につけ、自らの生活習慣を振り返る。スマートウォッチを使った健康管理を実施。	教室参加者数	17人	50人	25人(延べ71人)	50人
3 若者健診【健康増進課】	若者対象の健康診断	他の制度で受診する機会のない18~39歳の市民	集団健診または医療機関で行う個別健診	受診者数	53人	125人	53人(見込)	125人
4 地域介護予防活動支援事業【高齢福祉課】	通いの場などでの体操 いきいき・かみかみ・しゃきしゃき百歳体操	市内高齢者	体操等介護予防に充実した内容を行う住民運営 通いの場の立ち上げ支援並びに運営の技術支援	住民運営通いの場の数	90箇所	121箇所	92箇所	121箇所(R8年度)
5 がん検診推進【健康増進課】	がん検診の実施・利用勧奨	社会保険等が行うがん検診を受ける機会がない方(治療中および経過観察中の方を除く)	集団健診または医療機関で行う個別健診	がん検診受診率	21.20%	増やす	事業実施中	増やす
6 がん検診精密検査受診勧奨【健康増進課】	がん検診後のフォローアップ	がん検診精密検査対象者及び未受診者	保健師による電話勧奨および家庭訪問	がん検診精密検査受診率	94.00%	増やす	R6 91.2%(5がん検診の平均)	増やす
7 がん検診受診勧奨【保険年金課】	がん検診の実施・利用勧奨	被保険者	がん検診啓発物の配布 医療機関への働きかけ	啓発物数量 協力医療機関数	47箇所	増やす	被保険者全員 46箇所	増やす
8 歯周病検診【保険年金課】	歯周病予防のために歯周病検診を実施	30~74歳の被保険者 ※令和7年度から対象年齢拡大20~74歳の被保険者	歯科医院(歯科医師会所属)で検査を実施	実施医療機関数	25箇所	増やす	23箇所	増やす
9 メンタルヘルス対策【健康増進課】	自殺等の防止のためにこころの健康を保つための支援を実施	市民	こころのサポーター養成講座 出前講座、普及啓発	こころのサポーター養成者数	915人	増やす	967人(12月末時点)	増やす
10 ジェネリック医薬品推進事業【保険年金課】	差額通知を発送し、ジェネリック医薬品について、意識啓発と利用率向上を図る。	被保険者	差額通知発送 ジェネリック医薬品利用に関する啓発	ジェネリック医薬品利用率	87.1% 年間累計 3-2ベース	国以上	94.81% 年間累計 3-2ベース (11月末時点)	国以上
11 重複・多剤・頻回受診対策【保険年金課】	重複・多剤・頻回受診者訪問	重複・多剤・頻回受診者	市保健師の被保険者訪問 各医療機関への働きかけ	訪問実施率	100%	増やす	2月~訪問予定	増やす